推 薦 図 書

学　科：　看護学部	氏　名：　山中 真弓
書　名：　学習する組織　システム思考で未来を創造する	
著者・訳者：　ピーター・M・センゲ著　枝廣淳子他訳	
出　版　：　英治出版　2011	

〈推　薦　文〉

本書のジャンルは、「経営・マネジメント」に属している。しかし、本書は企業のみならず、学校やコミュニティ、国家でも応用されている。

著者は、「学習する組織」を次のように定義している。

『目的に向けて効果的に行動するために、集団としての「気づき」と「能力」を継続的に高め続ける組織』

社会のあらゆる組織が、チームを基本として活動しており、個人で学習していては到底達成できないことも、チームの能力ではるかに大きい効果を生み出す。これまで、「分析」を強調し、「総合」がなおざりなされてきたが、現在の社会は、「分かたれることのない全体」としてのシステムが求められている。

大学を卒業し、社会で活躍する本学の学生にぜひ読んでいただきたい一冊である。